

2014.04.21-1

熊高37会・宮崎県諸塚村
黒岳の希少植物

(ヒメニラ、ヒュウガミツバツツジ、トサノコバイモ)





嘉島町役場の駐車場

マツバウンラン（松葉海蘭）ラン科
北アメリカ原産の帰化植物



06:57
嘉島町役場の駐車場に集合



06:57嘉島町役場の駐車場
笠君の車に同乗し出発



国見トンネルを超えて左の小原井地区への道路脇
コバノミツバツツジ（小葉の三葉躑躅）
ツツジ科 落葉低木



コバノミツバツツジ (小葉の三葉躑躅)
ツツジ科 落葉低木



ユバノミツバツツジ（小葉の三葉躑躅）
ツツジ科 落葉低木

新種の希少植物

モロツカウワミズサクラ

バラ科サクラ属の中でも、小さな花が多数集まって尾っぽ状の花序(かじょ)をつけるウワミズサクラの仲間。この仲間は日本に4種、中国に20種ほどある。今回見つかったものは、これらのどれにも該当しないモノで、世界初の新種です。鑑定をお願いしていた東京大学名誉教授の大場秀章博士により発表されました。

『植物研究雑誌』87巻6号 2012. 12. 20付け

和名には、発見地にちなんで“モロツカ”という語が入れられました。植物の種名に“モロツカ”という名前が付くのは初めてのケースです。また、学名は発見者の中武氏と今回の新発見に携わった大場博士と宮崎県総合博物館の斉藤氏を称えてつけられました。

近年、樹木の新種は発見されることはなく植物学会の重大ニュースと言えます。また、本種が見つかった小原井・黒岳山麓はこの他にもレッドデータブックに記載されるような希少植物が多数発見されています。この豊かな自然を未来に残していけるよう、大切に守っていきたいです。

和名:モロツカウワミズサクラ (バラ科 サクラ属 ウワミズサクラ亜属)

学名: *Padus nakatakei* H. Ohba & M.Saito

発見者:中武 英則氏 (宮崎植物研究会)

発表者:大場 秀章博士 (東京大学名誉教授)

特徴:樹高は10mほどになる落葉性高木。4月下旬から5月上旬に開花し、花は白で10cmほどの子猫のしっぽ状の花序を下げる。果実はパチンコ玉よりやや小さく、紫色に熟れる。

生育地:諸塚村大字七ツ山の小原井川源流部および椎葉村財木だけの極めて狭い範囲

和名:モロツカウワミズサクラ (バラ科 サクラ属 ウワミズザクラ亜属)

学名: *Padus nakatakei* H. Ohba & M.Saito

発見者:中武 英則氏 (宮崎植物研究会)

発表者:大場 秀章博士 (東京大学名誉教授)

特徴:樹高は10mほどになる落葉性高木。4月下旬から5月上旬に開花し、花は白で10cmほどの子猫のしっぽ状の花序を下げる。果実はパチンコ玉よりやや小さく、紫色に熟れる。

生育地:諸塚村大字七ツ山の小原井川源流部および椎葉村財木だけの極めて狭い範囲



モロツカウワミズサクラ（諸塚上溝桜）
バラ科 落葉高木





ヤマブキ（山吹）一重 バラ科 落葉低木





ナガエジャニンジン（長柄蛇人参）アブラナ科



ここは世界的な
自然保護の森です

黒岳自然保護センター
黒岳自然保護センター
黒岳自然保護センター

10:16 登山口広場・駐車場1190m

黒岳1455m (標高差265m)

<ゴミは持ち帰りましょう!>

●黒岳(広場から徒歩50分)

標高1455.3mで村内で一番高い山。頂上には、五葉松がたち、そこからの眺めはすばらしいです。

●黒ダキ展望台(広場から徒歩20分)

石灰岩の岩壁で展望がすばらしく、遠くは阿蘇、久住相母、娘、尾鈴等の山々がまじかに眺められます。また地元の信仰を集める黒岩様が祀っております。

●福寿草

標高840mの牧原に、およそ1haの面積にわたって自生しています。九州での産地にあたり黒の自生地では最も広い範囲とも言われています。その季節には、残雪の下から黄色の花が咲き、美しい自然の中で春の訪れを感じさせます。



遠く阿蘇山を展望

●モミジ(紅葉)

●ソテダキ(石灰岩の岩峰)

●五葉松

●湧水口

石灰岩の中から湧水しており、夏冬を通じて一定温度を保ちおいしい水が飲める。

●牧原集落

牧原村内で最も高い位置にある集落で、標高840mあります。

●スギ、ヒノキ施業展示林

スギ、ヒノキの育林効果が体験できます。

●山菜採(タラ、フキノトウ等)

●やまめ

黒岳一帯健康とゆとりの森



黒岳登山案内板



黒岳一帯は、宮崎県でも有数の希少植物の宝庫であり、地元小原井公民館が保護活動を行っております。自然を大切にしましょう。また、無断で野生植物を採取したり、傷つけた場合には、条例により懲役若しくは禁固、罰金が科せられます。

FSC森林認証の村



FSC

SGS-FM/COC-1862
FSC Validated 200 Forest Stewardship Council (FSC)
FSCの森林認証は、森林が環境、社会、経済
面での厳しい基準を満たして管理されている
ことを意味します。

ここは世界的な 自然保護の森です

諸塚村の森は、国際的な
FSC森林認証を取得しています。
世界が認めた環境に優しい
森をみんなで守りましょう！





10:19 黒岳1455m登山口・駐車場1190m(標高差 265m)



10:19 黒岳1455m登山口・駐車場1190m(標高差265m)



イワボタン（岩牡丹）ユキノシタ科
別名：ミヤマネコノメソウ



タチネコノメソウ（立猫の目草）ユキノシタ科



シロバナネコノメソウ（白花猫の目草）ユキノシタ科



ユリワサビ（百合山葵） アブラナ科



ヤマシャクヤク (山芍薬) キンポウゲ科



← 黒岳

← 黒岳頂上
(30分)

展望台 →
(分)

10:50 黒ダキ展望台 (1300m)との分岐



ヒュウガミツバツツジ（日向三つ葉躑躅） ツツジ科



ヒュウガミツバツツジ（日向三つ葉躑躅） ツツジ科



ヒュウガミツバツツジ（日向三つ葉躑躅） ツツジ科



10:59 黒岳神社



黒ダキ展望台1300m



黒ダキ展望台1300m

ヒュウガミツバツツジ
(日向三つ葉躑躅)
ツツジ科





11:24



11:24







ツチグリ（土栗）ツチグリ科 中型のキノコ



ユキザサ（雪笹）ユリ科



ブナの大木



ブナの大木





12:39 黒岳山頂1455m



ヤマシャクヤク（山芍薬）キンポウゲ科



ヤマシャクヤク（山芍薬）キンポウゲ科



オニシバリ（鬼縛り）ジンチョウゲ科 冬緑樹
別名：ナツボウズ

登山者の方へのお願い

シカによる被害から希少な植物をはじめ多様な植物を保護・再生させるためネットを設置しています。

また、ネットに破損等を見つけれられた場合には至急ご連絡願います。

九州森林管理局 保全課

096-328-3541

宮崎北部森林管理署

0982-52-2191



13:21カゴダキ



13 : 21カゴダキ



ヒトリシズカ（一人静）センリョウ科



トサノコバイモ（土佐の小貝母） ユリ科



ヒメニラ（姫蕪）ユリ科
別名：ヒメアマナ（姫甘菜）、ヒメビル（姫蒜）





コガネネコノメソウ（黄金猫の目草） ユキノシタ科



黒岳1455m登山口広場・駐車場1190m (標高差265m)

14:47



14:47黒岳登山口広場・駐車場 標高1190m